

新入荷商品のご紹介



工芸キモノ野口 名古屋帯
308000円
絞りで雪だるまを表現したかわいらしいデザインの名古屋帯です。



花しおり 帯留め
5280円
かわいらしいデザインとリーズナブルなお値段でコーディネートいたします。街を歩いていると声をかけられること間違いなしです。



衿秀 手組 帯締め
30800円
手組のしなやかさとトランプのスペード、ダイヤ、クラブ、ハートの遊び心あるデザインが秀逸です。



印伝 しらべ 財布
31900円
フランスでは幸運をもたらすといわれているスズランをモチーフにした2022年の印伝の新作の『しらべ』の財布は大容量でカードなどもたくさん入ってとても実用的です。

SNS で情報発信中！

フェイスブック



kawachiya888

インスタグラム



kachuan888



呉服の河内屋

〒444-0521

愛知県西尾市吉良町上横須賀八王子 62

<https://www.gofuku-kawachiya.co.jp>

メール info@gofuku-kawachiya.co.jp

tel 0563-35-0039 fax 0563-35-3539

趣味の着物、草履・下駄、着物のお手入れ、着付けなどお気軽にご相談ください。

きもの新聞2022年12月号

ごあいさつ



今年もあっという間に、過ぎて行ってしまいました。年齢が上がっていくと1年が早くなるといいですが、来年は私も50歳と節目の年齢を迎えますので、大切に1年を過ごしたいと思います。今年1年ありがとうございました。来年もよろしくお願いいたします。

年末年始 12月31日(土)～1月5日(水)
1月の連休 1月15日(日) 17日(火) 18日(水)

特集 5代目田畑喜八さんの魅力



先日、田畑喜八さんの作品を見に京都のメーカーさんにお邪魔してきました。田畑喜八さんの作品を美しいキモノ等でご覧になられた方もお見えになるのではないのでしょうか。田畑喜八さんは1935年生まれです。現在は87歳になられます。江戸の文政期より5代にわたり続く手描き友禅の工房に生まれ、現在でも特徴的な茶屋辻染が田畑喜八さんの特徴となります。茶屋辻染めは江戸初期に江戸幕府の御用呉服師である茶屋四郎次郎が考案した技法で、糊防染、藍がめ、つけ染めというのが茶屋

辻染めの技法だそうですが、現代では水戸、尾張、紀州に伝わった茶屋辻の文様をベースにした藍の色使いが田畑喜八さんの特徴となります。200年続いた田畑さんの工房は、初代の方が皇女と宮さまにお納めしたり、湯川秀樹さん、川端康成さんなどのご夫人や美智子さまなどにもお着物をお納めしている格式高い工房ですが、現在の5代目田畑喜八さんには工房の跡継ぎはなく、ご高齢ということを考えると、河内屋でご紹介させていただけるのも今度のたんぽぽ会が最後かもしれませんので、是非この機会をお見逃しなく、ご覧になってみて下さい。

3月のたんぽぽ会では田畑喜八さんの着物を特集いたします。



かわちやの新着商品や産地のこと
ものづくりの話、竹次郎カフェの
開催日など SNS でも発信しています。